

PCP研究会  
Newsletter

No.8

## Advance

～精神科薬剤師の明るい未来を目指して～

発行: PCP研究会広報委員会

## 巻頭言

精神科臨床薬学(PCP)研究会は発足から5年目、そして各地区のブロック大会も記念すべき10回目を迎えることになりました。研究会の準備期は10名の幹事が顔を突き合わせて、楽観的であったり、重圧や不安感に押しつぶされそうになったり、右往左往しておりました。現在の(増員後)18名(内、一名は休止中)も大して変わらず、あたふたしているかもしれませんが、自分たちの進む方向性、そして会員の先生方の気持ちや期待が少しずつ見えてきているように感じます。もちろん、多くの幹事が中堅ですので、まだまだ足りない部分が目に付くとは思いますが、精一杯頑張っておりますので温かい目でご指導いただければと思います。

さて、最近のPCP研究会の動向ですが、ブロック大会において服薬指導ロールプレイが導入されました。我々、精神科薬剤師は(病院の規模を鑑みても)同じ職場に勤務する薬剤師数が少ないために意見を求める範囲が限られています。普段自分たちが行っている業務をよりリアルな形で再現し、先生方同士で評価できるロールプレイは業務の見直しのよい機会になると我々幹事一同は自負しております。是非、有効活用していただければと思います。

そして、PCP研究会として毎年全国処方調査を行い、その結果をまとめ、これまでの4年間で計10報を日本精神神経学会で報告し、現在の精神科医療(統合失調症)の処方実態を訴えてきました。直接大きな変化にはつながっていないかもしれませんが、精神科医療やそれを取り巻く環境への反響は大きく、山が動きつつあるという実感もあります。実際、私が勤務している弓削病院では、入職以来この3年間で単剤化率が40%程度から、昨年は62%に急増しました。また、PCP研究会では、現在アドヒアランスや副作用の評価に関する整備研究を進めつつあり、近い将来、先生方に情報公開して研究へのご協力をお願いしたいと考えております。

これからも会員の先生方と共に、薬剤師の立場から精神科医療をより良くするために貢献していきたいと考えております。引き続きのご協力を心からお願いいたします。

九州ブロック世話人 三輪 高市

## 2009年度全国処方調査中間報告

## 調査委員会

昨年10/31に実施した処方調査には、全国152施設より、総計23,519症例の貴重なデータをご提供頂きました。業務多忙にもかかわらず調査にご協力頂きました先生方、本当にありがとうございました。

## 【調査背景】

参加施設数: 152施設

データ数: 23,519症例

平均年齢: 57.7歳

## 【集計結果】

	平均処方剤数	平均投与量	単剤化率
抗精神病薬	2.1剤	833.4mg (CP換算)	32.9%
抗パーキンソン薬	0.8剤	2.1mg (BP換算)	
抗不安薬・睡眠薬	1.5剤	15.9mg (DAP換算)	

## 【発表予定】

本年5/20～22、広島で開催される第106回日本精神神経学会学術総会において、2演題発表する予定です。今回は、昨年までのデータとの比較による処方動向、並びに抗精神病薬の多剤大量投与の実態について報告する予定です。

精神科薬剤師ならではの視点から、アドヒアランスの向上を目指した安全で適正な薬物療法を提案したいと思います。今後も引き続き、ご協力をお願いいたします。  
(宇野準二:東海ブロック)

## 2009年度下期の活動状況

ブロック	北海道	東北		関東・甲信越	
開催地	札幌	盛岡	仙台	東京	大宮
開催日	10月31日	11月8日	11月29日	3月14日	2月28日
特別講演	ときわ病院 宮澤 仁朗	市立秋田総合病院 内藤 信吾	市立秋田総合病院 内藤 信吾	東京海道病院 山内 俊明	順天堂大学医学部 附属順天堂越谷病院 鈴木 利人
症例検討	ときわ病院 宮澤 仁朗	市立秋田総合病院 内藤 信吾	市立秋田総合病院 内藤 信吾	多摩済生病院 取越 弘晃	川口病院 柴田 勲
服薬指導 ロールプレイング	札幌太田病院 小林 貴幸・山下 真理 岩瀬 友哉・坪崎 浩光	青南病院 黒沢 雅広	笠松病院 谷藤 弘淳	グループ検討	秩父中央病院 坂田 朋華 こくま薬局 宮木 智子
参加人数	46	31	43	46	31

ブロック	関東・甲信越	東海	北陸	近畿	
開催地	千葉	名古屋	金沢	大阪	京都
開催日	2月14日	3月7日	3月7日	2月7日	2月28日
特別講演	千葉病院 小松 尚也	藤田保健衛生大学 岩田 仲生	金沢大学 長澤 達也	関西医科大学 片上 哲也	関西医科大学 片上 哲也
症例検討	海上寮療養所 佐多 範洋	岐阜病院 小川 直志	グリーンヒルズ若草病院 岸澤 進	関西医科大学 片上 哲也	関西医科大学 片上 哲也
服薬指導 ロールプレイング	グループ検討	グループ検討	グループ検討	グループ検討	グループ検討
参加人数	17	36	42	59	58

ブロック	中国・四国		九州		
開催地	米子	徳島	福岡	熊本	沖縄
開催日	3月13日	1月31日	2月7日	2月7日	2月28日
特別講演	鳥取大学 中込 和幸	徳島大学 大森 哲郎	久留米大学 内村 直尚	菊陽病院 和田 冬樹	琉球病院 村上 優
症例検討	鳥取大学 兼子 幸一	徳島大学 伊賀 淳一	嬉野温泉病院 谷口 研一朗	弓削病院 西山 浩介	琉球病院 村上 優
服薬指導 ロールプレイング	グループ検討	グループ検討	宗像病院 金子 幸弘	グループ検討	グループ検討
参加人数	20	31	82	19	24

\*先生方のお名前は敬称略で記載させていただいております。

### みんなねっとの報告

～ 三輪 高市・島田 治子(道ノ尾病院)・柴田 木綿 ～

PCP研究会では、社会奉仕活動の一環として、2009年10月29・30日に開催された「全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと長崎大会～」で“お薬相談”を行いました。さまざまな薬の相談とともに、ご家族の切実なる不安や悩みも伺うことができ大変勉強になりました。

(柴田木綿:九州ブロック)

〈相談風景〉



## 第18回日本精神科救急学会総会について

平成22年10月14日(木)～15日(金)に、大阪国際会議場(グランキューブ大阪)におきまして第18回日本精神科救急学会総会が開催されます。日本精神科救急学会は精神科に携わるすべての職種を対象としており、医師のみならず多職種が参加する学会です。今年の学会では初めて薬剤師のセッションが組まれており、シンポジストによる精神科救急における薬剤師の役割について議論が行われる予定です。PCP研究会の先生方にも是非御参加いただき、活発な議論をしていただければと思います。詳細につきましては学会HPに随時更新されますのでご確認ください。

(宮原佳希:近畿ブロック)

\*\*\*\*\*

### 第18回日本精神科救急学会総会

日時：平成22年10月14日(木)～15日(金)

場所：大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

大阪府大阪市北区中之島5-3-51

日本精神科救急学会HP：<http://www.jaep.jp/>

薬剤師シンポジウム…

平成22年10月15日(金) 13:00～15:00

(日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師研修の認定申請予定)

\*\*\*\*\*

## 精神科薬物療法認定薬剤師の認定講習会となる予定の講習会および学会(2010年)

講習会、学会名	日時	会場
日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師講習会	2010年6月13日(日)	星薬科大学
医療薬学フォーラム2010	2010年7月10日(土), 11日(日)	広島国際会議場
第20回日本臨床精神神経薬理学会 第40回日本神経精神薬理学会 合同年会	2010年9月15日(水)～17日(金)	仙台国際センター
第53回日本病院・地域精神医学会総会	2010年11月5日(金), 6日(土)	東京ホテルメトロポリタン エドモンド飯田橋
第20回日本医療薬学会年会	2010年11月13日(土), 14日(日)	幕張メッセ、アパホテル&リゾート
日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師講習会	2010年11月21日(日)	九州大学

※あくまで予定ですので詳細は各自ご確認くださいませようお願い致します。

## 2010年度上期ブロック講演会開催(予定)のご案内

ブロック	場 所	開 催 日	会 場
北海道	札 幌	6月20日(日)	北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス アスティ45ビル12階
東 北	盛 岡	6月 6日(日)	マリオス盛岡
	仙 台	6月20日(日)	コンリョウ 長綾会館(東北大学前)
関東甲信越	東 京	9月19日(日)	秋葉原UDX
	千 葉	7月 4日(日)	大塚製薬千葉支店
	大 宮	9月12日(日)	ラフレさいたま
東 海	名古屋	7月11日(日)	名古屋ルーセントタワー
北 陸	金 沢	8月 1日(日)	石川県地場産業振興センター 本館2F第1研修室
近 畿	大 阪	8月22日(日)	梅田スカイビル
	京 都	8月 1日(日)	メルパルクKYOTO
中四国	広 島	8月 1日(日)	ホテルJALシティ広島
	愛 媛	7月25日(日)	松山コミュニティセンター
九 州	福 岡	7月 4日(日)	福岡国際会議場
	鹿児島	9月 5日(日)	ブルーウェーブイン鹿児島
	沖 縄	7月25日(日)	男女共同参画センター「ているる」



## 事務局 掲 示 板

## ● 編集後記 ●

非定型薬、単剤化、アドヒアランスなどの単語が耳に慣れてきました。何をすれば・・・と思いつつ試行錯誤の日々を送っています。でも心配はしていません! PCPの仲間たちが素敵なヒントを与えてくれると確信していますから。

さて皆様、まずは一緒に外へ出て春の空気を胸いっぱい吸い込み、エネルギーを蓄えて一歩ずつ新たにスタートしてみませんか? ついでにNewsletterも御愛読を~!

(K.S.)



■2010年度会費(2010年4月~2011年3月分、年会費:2,000円)納入のお願い  
講演会場での納入は、受付時の混雑を避けるためにもできる限り避けて頂き、郵便振替をご利用頂きますようご協力お願いいたします。

【郵便局】口座名:精神科臨床薬学研究会 口座番号:00170-2-578959

※通信欄に、必ず施設名、会員名と会員番号を記入してください。

(会員番号は、Newsletterの封筒の宛名シールに記載されています。)

■ブロック講演会プログラム掲載について

2010年度上期ブロック講演会より、各講演会プログラムをホームページに掲載いたします。講演会開催日1ヶ月前を目処に順次掲載する予定です。

■特別講演DVD「これからの統合失調症薬物療法」貸出について

2009年度下期講演会を欠席された会員の皆様にDVDを貸出いたします。希望される方は事務局までご連絡ください。バックナンバー(DVD演題はホームページに掲載)の貸出も受け付けております。

【事務局連絡先】

E-mail: contact@pcp-rg.org

(メールには必ず、1.施設名、2.氏名を記載して下さい。)

URL: www.pcp-rg.org FAX: 03-6717-1484